

実施報告書

福岡市
実証実験
フルサポート事業

■プロジェクト名

AI キャラクター案内サイネージの実証実験

■事業者名

Devesion 株式会社



■実証実験の概要

○解決したい社会課題(背景・目的など)

近年、さまざまな業界で人手不足や外国人旅行者の増加に伴う多言語対応といった課題があり、これを解決するため、AI キャラクター案内サイネージを福岡市博物館で活用することで、来館者の満足度や情報尾提供の有効性等の検証を行った。

○実証実験の内容

- ・実証実験期間:2025年7月1日～2025年9月30日
- ・実証フィールド:福岡市博物館
- ・対象者:福岡市博物館の来館者

本実証では、AI キャラクターを搭載したデジタルサイネージを館内に設置し、来館者検知を起点として、案内、展示説明、質疑応答等を無人で実施するシステムを稼働させた。

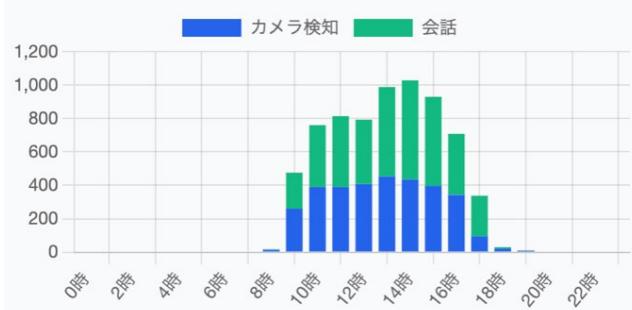
さらに、多言語対応機能と自発的な話しかけ機能を組み合わせることで、利用者が言語を選択することなく案内し、より自然かつシームレスな案内体験を提供した。

これにより、国内外の来館者の満足度向上につながるか検証を行ったものである。

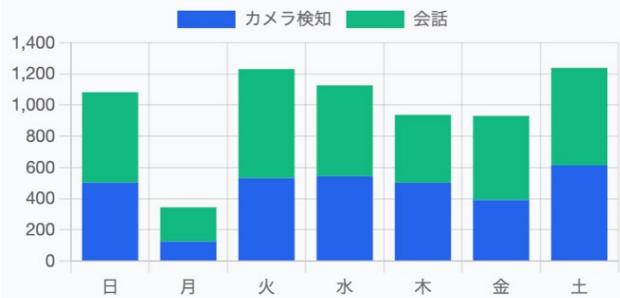
■実証実験の結果

- ・実証期間中のカメラ検知による発話数は3,211回、マイク入力による発話数は3,683回となった。
- ・発話は12～16時に集中し、曜日では火曜と土曜が最多だった。
- ・マイク入力による言語割合は、日本語:1,942件(約51.7%)、英語:1,398件(約37.2%)、韓国語:220件(約5.9%)、中国語:93件(約2.5%)となった。

時間帯別 発話数



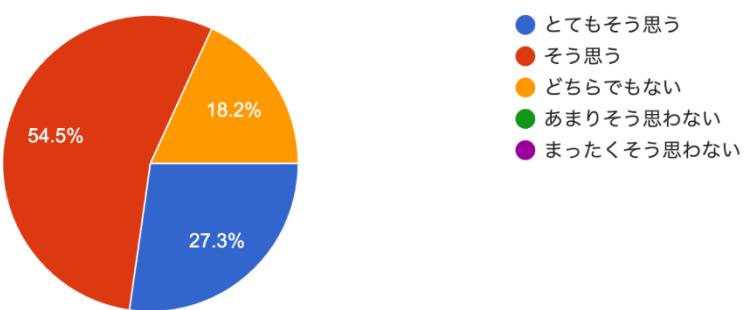
曜日別 発話数



・発話数 3,211 回に対して利用者アンケート回答数が 11 件に留まつたものの、利用者の満足度としては高評価が得られた。

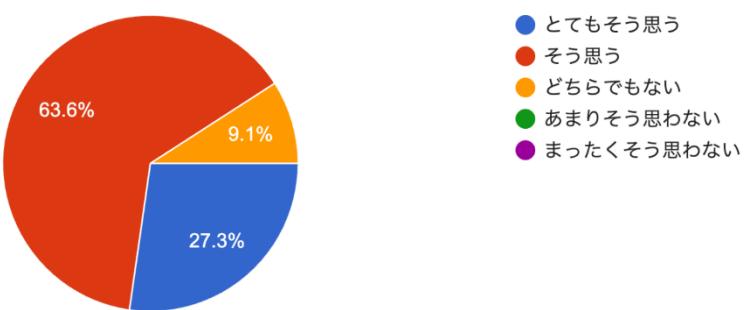
キャラクターによる案内に満足できたと思いますか？

11 件の回答



今後もこのようなキャラクターAIによる案内を利用したいと思いますか？

11 件の回答



■問い合わせ先

Devesion 株式会社 メールアドレス:info@devesion.com